



保育目標：人間として 生きていく力を養い
心身ともに健やかな子どもを育てる

名東保育園 園だより

NO.3
2024. 6. 28(金)発行

〒465-0081 名古屋市名東区高間町 135

TEL(052)701-2622 Fax(052)701-2676

HP <https://meito-hoikuen.jp/>

見て・触れて・感じて… 変化する素材を楽しもう！

例年より遅い梅雨入り。それでも園庭の夏野菜は順調に育っています。

さて6月25日は無事にプール開きが行われ、今年も水遊びの季節がやってきました！思わず水がかかっても、楽しい遊びなら大丈夫。保育士や友だちと楽しみながら水に慣れていきます。

また、これからはいろいろな素材に触れて遊べる季節。水や泥など自由に変わる素材のおもしろさを全身で感じながら楽しめます。



幼児プールびらき



カッパ村の村長さんとカッパたちが遊びに来たよ！



やっぱりプールは楽しい！
(5歳児くじら組)

乳児水遊びびらき

太陽の光にきらきらと輝く水・・・
いろんな形に変化する水・・・
ぼたぼた、バシャバシャ音がする水・・・

“水のおもしろさ”を全身で感じながら楽しもう！



乳児クラスは
ゴロゴロ広場で水遊び！

カエルの親子が準備体操をおしえてくれたよ♪



「沐浴」でさっぱり。赤ちゃんも気持ちよさを感じます。
(0歳児 あめんぼ組)



泥んこ遊び。こんなことができるのも保育園ならではの！(3歳児 いるか組)



片栗粉は不思議な感触！
(1歳児 かに組)

感触あそび



お水がぼたぼた。さわってみようかな。
(0歳児 めだか組)

友だちの様子や、楽しい雰囲気のおかげで、「楽しそうだな。」「さわってみようかな。」と子どもの心が動きます。

ほのぼの劇場

『一人ひとりの行動を見守って…』



画：中山三鈴

～保育園交流(5歳児くじら組)～

うめもりざか保育園に行ったよ!

6月20日、くじら組(5歳児)が市バスに乗って、姉妹園「うめもりざか保育園」に行ってきました。初対面のぶどう組(5歳児)の友だちにどきどきの子どもたち。自己紹介にゲーム。給食も一緒に食べて、楽しい時間はあっという間でした!

帰り際、ぶどう組さんの「今度はボクたちが行くね～」のことに、「待ってるね～」と子どもたち。他の保育園に行くという新鮮な体験を楽しんだ子どもたちでした。



楽しいゲーム「じゃんけん列車」で仲良くなったよ!



ランチルームで一緒に給食。おいしいね～!

☆7/2の科学館見学は一緒にバスで行くよ!

一緒に学ぼう「子どもの権利」



竹内先生のお話

〈子どもの権利条約の4原則〉

- ① 差別のないこと
- ② 子どもにとって最もよいこと
- ③ 命を守られ成長できること
- ④ 意見を表明し参加できること

*子どもの権利という視点から大切にしたいことは…

- ① 子どもに最もよいことは何かを第一に考えよう。
- ② 子どもには、自由に自分の意見を表す権利「意見表明権」があり、『言わない』選択もある。子どもの微妙な変化を見逃さず、受け止め、代弁しましょう。向き合い、応答する大人の存在が大切です。
- ③ 子どもには「休む権利」「遊ぶ権利」があり、適切な休息の確保を。
- ④ 子どもを支える大人も認められること。親は子どもの最も信頼できる存在に。

―父母の方の感想より―
 「人権という難しい話でしたが、ひとつひとつ考えさせられ、日々の自分を振り返ることができました。」
 「子どもをひとりの人間として尊重し、言葉に耳を傾けながら、成長を見守りたいと思いました。」
 「大人だつて思いはある! あまり自分を責めず、大らかになれると、子どもの人権を守っていけそうです。」

子どもたちの心の声に耳を傾け、悩んだ時は大人も周囲に発信。家族、保育園、地域、たくさんの人の中で、育つことを大切にしていきたいと思います!

《編集後記》
 雨上がりの園庭では、泥んこ遊びにタンゴ虫探し。アジサイの花に降った雨のしずくも綺麗です。長靴をはいて、傘をさしての登園も子どもたちには嬉しいもの。梅雨という季節を肌で感じ、楽しめるといいですね! (久保)



7月の行事予定

- 2日(火) 科学館見学(くじら組)
- 5日(金) セタコンサート
セタ会食
- 18日(木) 誕生会
- 20日(土) 父母の会主催夏まつり
- 24日(水) 避難訓練
- 25日(木) 大掃除(弁当の日)

〈父母の会主催夏まつり〉

四役さん、クラス役員さんたちをはじめ、父母の皆さんに準備を進めていただいています。ありがとうございます。園でも盆踊りやロックソーランをしながら盛り上がっています。皆で楽しい夏まつりにしましょう!

星に願いを

短冊に願いをこめて・・・

昨日、七夕の短冊セットを配布しました。セタとは…子どもの成長や無病息災を願う日本古来の豊作を祈願する習わしもあります。短冊に思いを託して、我が子や家族に思いを馳せるひと時を・・・

☆7月5日、セントラル愛知交響楽団の堀田裕司さん、絵美さん(めだか・らっこ組父母)による『セタコンサート』を行います!

救命救急対応訓練を行いました

6月5日、子どもたちの命を守るために、人工呼吸、心臓マッサージ・AEDの使い方など、看護師から職員が講習を受けました。



消防署から借りた人形を使っての実施訓練。

ほっと美術館

ちぎり貼りでアジサイ(2歳児 らっこ組)

ペーパーの芯のタンポでカタツムリ(1歳児かめ組)

モールを通してカタツムリ(4歳児 しろくま組)

観察画『うめ』

理事長先生の畑で梅取り。梅ジュースにして夏まつりのお店に。お楽しみに!(5歳児 くじら組)

指で模様を描いてカタツムリ(3歳児 いるか組)